

## 令和3年度（2021年度）病床機能報告結果

令和4年（2022年）11月

## 1 県全体の状況について

- 急性期病床が101床、慢性期病床が87床減少するなど、県全体の病床数（一般病床及び療養病床）は、前年度報告から251床減少している。
- 令和3年と比較して、2025年には、病床機能の転換がさらに進み、回復期病床は303床増加する見込みとなっている。

## 【令和3年度病床機能報告結果（太枠部分）】（上段：病床数、下段：割合）

病床区分	高度急性期	急性期	回復期	慢性期	休棟中	合計
R2現状 (R2.7.1) A	1,909	6,939	3,658	7,048	515	20,069
	9.5%	34.6%	18.2%	35.1%	2.6%	—
R3現状 (R3.7.1) B	1,911	6,838	3,659	6,961	449	19,818
	9.6%	34.5%	18.5%	35.1%	2.3%	—
2025年予定 (R3報告) C	1,873	6,634	3,962	6,541	178	19,188
	9.8%	34.6%	20.6%	34.1%	0.9%	—
必要病床数 D	1,323	4,508	4,674	5,384	—	15,889

※休棟中については、病床機能報告の選択項目のうち、以下の内容が含まれる（以降、同様）。

- ・R2・R3現状：休棟中（今後再開する予定）、休棟中（今後廃止する予定）
- ・2025年予定：休棟予定

## &lt;各種比較&gt;

病床区分	高度急性期	急性期	回復期	慢性期	休棟中	合計
前年度からの増減 (R3-R2) B-A	2	△ 101	1	△ 87	△ 66	△ 251
	0.1%	-0.1%	0.2%	0.0%	-0.3%	—
2025年までの増減 見込 (2025-R3) C-B	△ 38	△ 204	303	△ 420	△ 271	△ 630
	0.1%	0.1%	2.2%	-1.0%	-1.3%	—

（必要病床数との対比）※必要病床数に対して、プラスは過剰、マイナスは不足。

病床区分	高度急性期	急性期	回復期	慢性期	休棟中	合計 (休棟中を除く)
R3-必要病床数 B-D	588	2,330	△ 1,015	1,577	—	3,480
2025-必要病床数 C-D	550	2,126	△ 712	1,157	—	3,121

## 2 保健医療圏ごとの状況について

### 【岩国保健医療圏】

病床区分	高度急性期	急性期	回復期	慢性期	休棟中	合計
R2現状 (R2.7.1) A	266	554	194	712	55	1,781
R3現状 (R3.7.1) B	266	535	194	712	55	1,762
2025年予定 (R3報告) C	266	566	191	682	9	1,714
必要病床数 D	131	419	446	505	—	1,501

### <各種比較>

前年度からの増減 (R3-R2) B-A	0	△ 19	0	0	0	△ 19
2025年までの増減見 込 (2025-R3) C-B	0	31	△ 3	△ 30	△ 46	△ 48
R3-必要病床数 B-D	135	116	△ 252	207	—	206
2025-必要病床数 C-D	135	147	△ 255	177	—	204

### 【柳井保健医療圏】

病床区分	高度急性期	急性期	回復期	慢性期	休棟中	合計
R2現状 (R2.7.1) A	0	342	170	880	166	1,558
R3現状 (R3.7.1) B	0	342	170	845	201	1,558
2025年予定 (R3報告) C	0	303	209	785	19	1,316
必要病床数 D	49	250	229	563	—	1,091

### <各種比較>

前年度からの増減 (R3-R2) B-A	0	0	0	△ 35	35	0
2025年までの増減見 込 (2025-R3) C-B	0	△ 39	39	△ 60	△ 182	△ 242
R3-必要病床数 B-D	△ 49	92	△ 59	282	—	266
2025-必要病床数 C-D	△ 49	53	△ 20	222	—	206

【周南保健医療圏】

病床区分	高度急性期	急性期	回復期	慢性期	休棟中	合計
R2現状 (R2. 7. 1) A	463	920	675	1, 115	28	3, 201
R3現状 (R3. 7. 1) B	463	900	695	1, 115	9	3, 182
2025年予定 (R3報告) C	463	876	691	1, 030	7	3, 067
必要病床数 D	223	745	842	737	—	2, 547

<各種比較>

前年度からの増減 (R3-R2) B-A	0	△ 20	20	0	△ 19	△ 19
2025年までの増減見 込 (2025-R3) C-B	0	△ 24	△ 4	△ 85	△ 2	△ 115
R3-必要病床数 B-D	240	155	△ 147	378	—	626
2025-必要病床数 C-D	240	131	△ 151	293	—	513

【山口・防府保健医療圏】

病床区分	高度急性期	急性期	回復期	慢性期	休棟中	合計
R2現状 (R2. 7. 1) A	544	1, 312	700	1, 018	33	3, 607
R3現状 (R3. 7. 1) B	544	1, 296	681	982	50	3, 553
2025年予定 (R3報告) C	506	1, 167	815	884	36	3, 408
必要病床数 D	275	974	899	860	—	3, 008

<各種比較>

前年度からの増減 (R3-R2) B-A	0	△ 16	△ 19	△ 36	17	△ 54
2025年までの増減見 込 (2025-R3) C-B	△ 38	△ 129	134	△ 98	△ 14	△ 145
R3-必要病床数 B-D	269	322	△ 218	122	—	495
2025-必要病床数 C-D	231	193	△ 84	24	—	364

【宇部・小野田保健医療圏】

病床区分	高度急性期	急性期	回復期	慢性期	休棟中	合計
R2現状 (R2.7.1) A	376	1,801	615	1,356	0	4,148
R3現状 (R3.7.1) B	378	1,783	615	1,356	0	4,132
2025年予定 (R3報告) C	378	1,721	743	1,269	0	4,111
必要病床数 D	328	937	879	1,064	—	3,208

<各種比較>

前年度からの増減 (R3-R2) B-A	2	△ 18	0	0	0	△ 16
2025年までの増減見 込 (2025-R3) C-B	0	△ 62	128	△ 87	0	△ 21
R3-必要病床数 B-D	50	846	△ 264	292	—	924
2025-必要病床数 C-D	50	784	△ 136	205	—	903

【下関保健医療圏】

病床区分	高度急性期	急性期	回復期	慢性期	休棟中	合計
R2現状 (R2.7.1) A	260	1,325	1,207	1,394	212	4,398
R3現状 (R3.7.1) B	260	1,312	1,207	1,388	113	4,280
2025年予定 (R3報告) C	260	1,331	1,216	1,367	105	4,279
必要病床数 D	264	856	1,067	1,295	—	3,482

<各種比較>

前年度からの増減 (R3-R2) B-A	0	△ 13	0	△ 6	△ 99	△ 118
2025年までの増減見 込 (2025-R3) C-B	0	19	9	△ 21	△ 8	△ 1
R3-必要病床数 B-D	△ 4	456	140	93	—	685
2025-必要病床数 C-D	△ 4	475	149	72	—	692

【長門保健医療圏】

病床区分	高度急性期	急性期	回復期	慢性期	休棟中	合計
R2現状 (R2. 7. 1) A	0	383	40	145	21	589
R3現状 (R3. 7. 1) B	0	366	40	135	21	562
2025年予定 (R3報告) C	0	366	40	125	2	533
必要病床数 D	29	149	131	128	—	437

<各種比較>

前年度からの増減 (R3-R2) B-A	0	△ 17	0	△ 10	0	△ 27
2025年までの増減見 込 (2025-R3) C-B	0	0	0	△ 10	△ 19	△ 29
R3-必要病床数 B-D	△ 29	217	△ 91	7	—	104
2025-必要病床数 C-D	△ 29	217	△ 91	△ 3	—	94

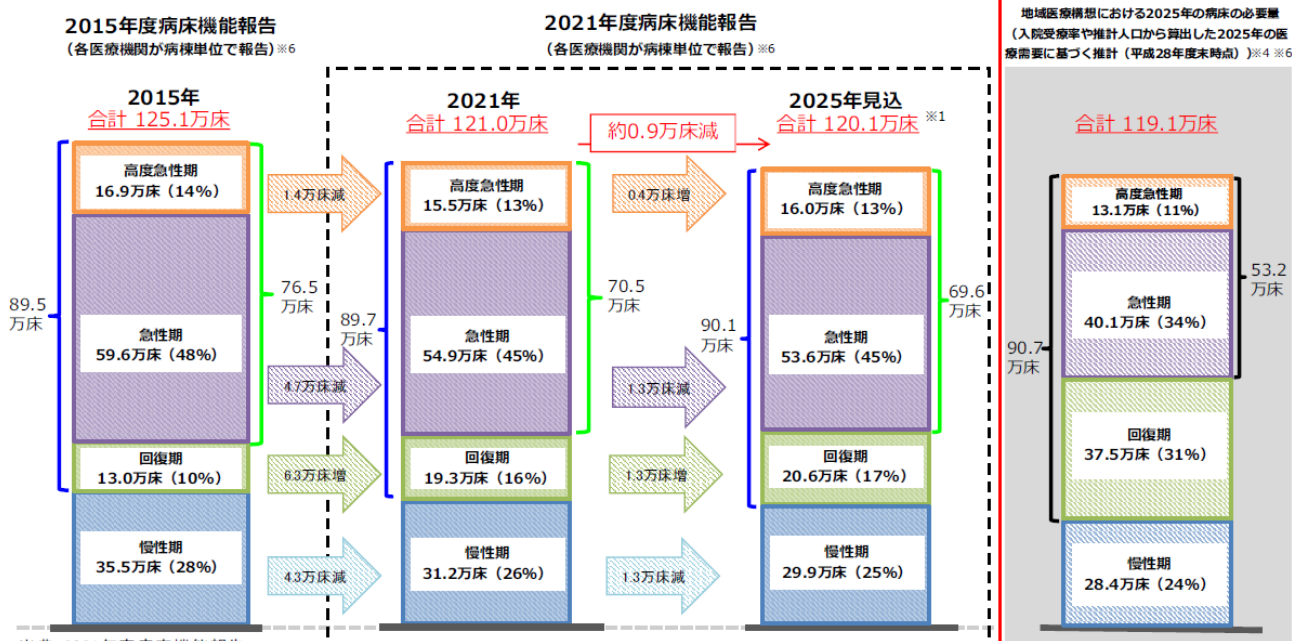
【萩保健医療圏】

病床区分	高度急性期	急性期	回復期	慢性期	休棟中	合計
R2現状 (R2. 7. 1) A	0	302	57	428	0	787
R3現状 (R3. 7. 1) B	0	304	57	428	0	789
2025年予定 (R3報告) C	0	304	57	399	0	760
必要病床数 D	24	178	181	232	—	615

<各種比較>

前年度からの増減 (R3-R2) B-A	0	2	0	0	0	2
2025年までの増減見 込 (2025-R3) C-B	0	0	0	△ 29	0	△ 29
R3-必要病床数 B-D	△ 24	126	△ 124	196	—	174
2025-必要病床数 C-D	△ 24	126	△ 124	167	—	145

## 2021年度病床機能報告について



出典：2021年度病床機能報告

※1：2021年度病床機能報告において、「2025年7月1日時点における病床の機能の予定」として報告された病床数

※2：対象医療機関数及び報告率が異なることから、年度間比較を行う際は留意が必要  
 (報告医療機関数/対象医療機関数(報告率)) 2015年度病床機能報告：13,863/14,538(95.4%)、2021年度病床機能報告：12,484/12,891(96.8%)

※3：端数処理をしているため、病床数の合計値が合わない場合や、機能ごとの病床数の割合を合計しても100%にならない場合がある

※4：平成25年度(2013年度)のNDBのレセプトデータ及びDPCデータ、国立社会保障・人口問題研究所『日本の地域別将来推計人口(平成25年(2013年)3月中位推計)』等を用いて推計

※5：高度急性期のうちICU及びHCUの病床数(\*)：19,645床(参考 2020年度病床機能報告：18,482床)

\*救命救急入院料1~4、特定集中治療室管理料1~4、ハイケアユニット管理料1・2のいずれかの届出を行っている届出病床数

※6：病床機能報告の集計結果と将来の病床の必要量は計算方法が異なることから、単純に比較するのではなく、詳細な分析や検討を行った上で地域医療構想調整会議で協議を行うことが重要。